

受付期限  
12月22日(金)

日田市複合文化施設 AOSE (アオーゼ)

# 令和6年度 定期使用団体の新規受付開始

令和6年度に年間を通してアオーゼを定期的に利用する新規団体の登録申請を受け付けます。

対象施設 【1階】音楽室、練習室 【2階】会議室1・2・3、体験学習室1 【3階】体験学習室2

## ●登録の基準

- ①社会教育法第20条に該当する活動を目的とした団体であること(技術の習得や教養を高めたり、生活を豊かにしたり、充実させたり、地域を良くするために行われる学習活動、文化芸術活動、スポーツ・レクリエーション活動、ボランティア活動 等)
- ②講師がその団体を主宰する団体は除く
- ③自主的な教育活動を行い、その学習活動や内容が明確であること
- ④日田市在住又は市内在勤者で、おおむね5人以上で構成される団体であること
- ⑤原則として新たに参加を希望する人が適宜加わることのできる団体であること
- ⑥営利を伴うものや政治・宗教活動を目的としない団体であること

※日田市及び日田市教育委員会が主催事業等で利用する場合、登録の許可に関わらず、公共的利用を優先し、団体の利用中止又は利用日程の変更を求めることがあります。

## ●提出書類

- ・登録申請書(様式第1号)
- ・会員名簿(様式第2号)
- ・年間活動計画書(様式第3号)



申請受付後、審議を行い令和6年1月下旬に登録に関する審議結果を通知します。なお、登録が承認されなかった場合は、通常の利用申請の手続となります。

※申請書類は、市ホームページ(上記二次元コード)からダウンロードできます。

## ●受付場所・時間

社会教育課(アオーゼ1階) 午前8時30分～午後5時 ※土・日曜日、祝日を除く。 ☎社会教育課生涯学習推進係 ☎226868(アオーゼ1階)



市長コラム

02

## 虫の目と鳥の目と魚の目と

### 予測不可能な時代を生きる子どもたちに

日田市長  
棕野美智子



「虫の目は地を這う目」一つひとつを見つめます。

「鳥の目は空を飛ぶ目」全体を俯瞰します。

「魚の目は流れを泳ぐ目」流れの行方を眺めます。

現場の声を聴きながら大局観を持ち、時代の流れを見極めて市政の舵を切る。そうありたいと、4か月が過ぎました。

先日、連合育友会の皆さんと懇談し、一人ひとりの子どもの今を見つめながら(虫の目)、劇的に変化する時代を生きていく力を身に付けてもらうために(魚の目)、どんな教育の仕組みを整備したら良いのか(鳥の目)、考える機会をいただきました。

時代の変化は予測不可能ではあるけれど、はっきりしているのは異文化に属する人たちと協働しなければならない社会になること。だから、子どもたちにはできるだけ多く異質なものを、異質な人に出会ってほしい。共通の前提を持たない人たちに言葉で説明し、対話を重ねることによって何とか共通の理解にたどり着く。そんな経験をする機会を、地域でどうつくるのか、一緒に考えていきたいとお話しました。



広報ひたは、資源保護のため植物油インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。